

記入上の注意

学長 _____ ㊟

修 士 学 位 論 文

審査委員	主査 (署名) _____ ㊟
	副査 (署名) _____ ㊟

成績 判定	
----------	--

空欄のまま
(3月4日合同研判定後に記入)

研究科	専攻	学生番号	
		氏 名	

論文題目は正確に
ご記入下さい。

論文題目	
------	--

論 文 要 旨

--

- ワープロ等で記入する場合、記入用紙に直接印刷して下さい。
この欄に別途出力したものを貼付する場合は、貼付後、全体をコピーし、**コピーしたもの**に各審査委員が署名、捺印して下さい。

*なお、この用紙のフォーム (Word形式) を入力したFD1枚を専攻にお届けいたします。

最 終 試 験

試験実施日	年 月 日	合 否 判 定	
審査委員	主査(署名) ㊟		
	副査(署名) ㊟		

空欄のまま
(3月4日合同研判定後に記入)

研究科	専攻	学生番号	
		氏 名	

論文の講評ならびに試験結果の要旨

論文の講評と
試験結果の要旨は
分けて記入して
下さい。

論文の講評

試験結果の要旨

参考

東京女子大学学位規程

第3条 第2項

修士の学位は、本学大学院修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、所定の専攻科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査及び最終試験に合格した者に授与する。

第5条 第3項

修士論文の審査に当たっては、面接試験を行うものとする。ただし、当該研究科会議が特別の事由があると認めた場合は、面接試験を行わないことができる。

第5条 第4項

第3条第2項の規定による最終試験は、修士論文の審査終了後に、修士論文を中心として、これに関連のある科目について、口頭又は筆答により行うものとする。

修士論文及び最終試験の合否判定は、合同研究科会議において決定されますので、[論文要旨]及び[論文の講評ならびに試験結果の要旨]の記入に当っては、すでに判定が決定しているような表現は避けて下さい。